

きいてみる？

あなたのまわりの災害リスク

Uni-Voice 

「耳で聴くハザードマップ」

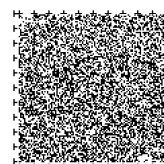
この場所の住所は千葉県千葉市
中央区●●町●番●です。
標高は●. ●メートルです。
この場所は、最悪の場合、
洪水による浸水が発生して、
その深さが 50 センチメートル
から 3 メートルになることが
想定されています。
これは床上浸水に相当する深さ
です。



千葉県マスコットキャラクター
チーバくん

千葉県のごきょうだいさんへハザードマップを
お知らせします。

右のコードは、音声コード Uni-Voice です。
「Uni-Voice Blind」アプリで読み取ると、
内容を音声で聞くことができます。
アプリをインストールしてお試しください。



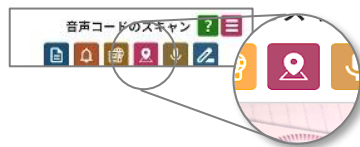
◀ 詳細は裏面へ

ご利用方法

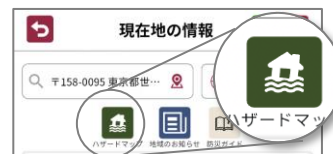
- ① Uni-Voice Blind アプリをインストール(無料)



- ② 初期設定が完了すると音声コードのスキャン画面が立ち上がるので、画面上部にある現在地のアイコンをタップ



- ③ 現在地の情報画面でハザードマップアイコンをタップすると、ハザードマップを音声で聴くことが出来ます



Q & A

Q. 耳で聴くハザードマップでは何ができるの？

- A. ハザードマップの画面では現在地^{※1}や周辺のハザードマップが音声で聴けるほか、最寄りの避難場所までも音声で誘導します^{※2}。

現在地の情報画面では警報や注意報等の気象情報を確認することができます。

※ 1 GPS で現在地の住所を取得しますが、検索欄から任意の住所も検索することができます。

※ 2 災害時には道が安全でない可能性が高いため、平時に避難場所を把握する目的でご使用ください。

Q. 誰でも利用できるの？

- A. 音声で聴けるため、視覚に障害がある方や点字ディスプレイを介して盲ろうの方、小さい文字が読みにくい高齢者の方でもお使いいただけます。

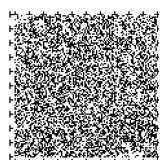
テキストと MAP も表示されているため、一般の方にもお使いいただけます。

Q. データは正確なの？

- A. ハザードマップや避難場所は国土地理院、気象情報は気象庁のオープンデータを使用しているため正確な情報となります。

※ 避難行動をとる際には、周りの方の助けを借りて、早めの避難を行ってください。

※ その他、アプリのご利用に際しては、「耳で聴くハザードマップ」利用規約等をご確認下さい。



● お問い合わせ先

千葉県防災危機管理部 危機管理政策課

TEL : 043-223-2176 MAIL : bousai9@mz.pref.chiba.lg.jp

※利用規約、機能・操作方法に関する詳細は以下をご覧ください。

Uni-Voice HP : <https://www.uni-voice.co.jp/>